

令和6年度

神宝小だより



<http://members3.jcom.home.ne.jp/shinno-e/>

2月号 No.10

令和7年 2月3日
東久留米市立神宝小学校
東久留米市神宝町1-6-7
TEL 042-474-4108
校長 大野 寿久

スポーツを好きに

なってもらいたいです

副校長 堀合 健一郎

年が明けて1か月がたちました。寒さが増してきました。お体ご自愛ください。

お正月からたくさんのスポーツ番組が放映されていました。箱根駅伝、ラグビー、サッカーなどの試合が行われました。見ていてとても感動するものばかりでした。スポーツ選手が集まって神業を披露するバラエティ番組も放映されていました。年始からたくさん楽しませていただきました。

スポーツをすることは楽しいです。人と比べず自分の中でナンバーワンのプレイができればいいと思います。勝ち負けも大事ですが、自分の中で誇りをもつことが大事だと思います。

私は、教員になってからずっと教員のバレーボールの試合に参加してきました。若いころから比べるとジャンプの高さが芳しくなかったり、息がすぐ上がったりするようになっていますが、「今回もけがなく自分なりの良いプレイができた。」と自分の体の動きを確認するためにも参加しています。

また、定期的にバッティングセンターにも通っています。こちらも若いころからずっと続けています。「今回もまた、打てた。」と安堵して帰ります。自己肯定感の高まりを感じます。

スポーツを好きになると生涯にわたって体を動かすことが好きになると思います。体を動かすことは健康面においても必ずプラスになります。筋力アップや体温の高まりなど、健康寿命を延ばす手立てになります。そのために、学校では体育の授業や持久走週間、縄跳びチャレンジなど児童が体を動かすことが好きになるように活動を続けていきます。

神宝小の児童のみんなにもスポーツを好きになってもらいたいと願っています。

日	曜	朝	行事予定	校庭開放
1	土			
2	日			
3	月	全	みくりお話の会 (4-1,5-1,1-1)	○
4	火	学	委員会活動 5時間授業(4)	
5	水	学	みくりお話の会 (2-2,5-2,3-2) 読書旬間始	
6	木	読	水曜時程 5時間授業(全) 学校保健委員会	
7	金		特別時程 4時間授業(全)	
8	土			
9	日			
10	月	読	代表委員会 5時間授業(4~6年)	
11	火		建国記念の日	
12	水	学		
13	木	集		○
14	金	安	4時間授業(低) 新一年生保護者会	○
15	土			
16	日			
17	月	読		○
18	火	学	クラブ活動(3年生見学) 6時間授業(3年)	
19	水	学	読書旬間終	
20	木	た		
21	金	音		
22	土			
23	日		天皇誕生日	
24	月		振替休日	
25	火	学	クラブ活動	2月の避難訓練は予告なしで行うため、行事予定に記載していません。
26	水	学		
27	木	読	ハンセン病資料館見学(5)	
28	金	読	お別れ遠足(わ)	

全-全校朝会 学-朝学習 安-安全指導日
集-児童集会 読-読書タイム 体-体育集会
た-たてわり集会 音-音楽朝会

* スクールカウンセラー(佐藤 充)

…直通電話 042-474-4115

…勤務日 3日(月)、10日(月)、17日(月)、28日(金)

2月の生活目標 「寒さに負けず外で元気に遊ぼう」

2月の生活目標は「寒さに負けず外で元気にあそぼう」です。神宝小では、寒い中でも元気に外で遊ぶ子供たちの姿が多く見られます。鬼ごっこやドッジボールなど、休み時間には楽しく遊ぶ声が校庭に響きます。普段は室内で過ごすことの多い子供も、縄跳びや持久走に取り組んだ体育週間には休み時間になると校庭に飛び出し、元気に体を動かしていました。これからも続けてほしい習慣です。健康のために「体を動かすこと」「日光に当たること」はとても大切です。今後も学級での外遊び、全校での運動への取り組み等を工夫して、子供たちが元気に外遊びをして健康な体づくりができるよう指導していきます。

また、この時期はインフルエンザ等の感染性の疾患の流行が心配されます。インフルエンザばかりでなく病気の予防には「手洗い・うがい」は欠かせません。正しい手洗い・うがいのしかたを知り、実行できるよう学校でも指導をしています。ご家庭でも手洗い・うがいが習慣になるよう声かけをお願いします。

生活指導部 山本 遼

書き初め

書き初めは、新年にその年はじめて毛筆で文字を書く行事です。3～6年生は学年ごとに体育館で席書会を行いました。1、2年生は教室で硬筆書き初めを書きました。2学期や冬休みに練習してきた思いを込めて、一字、一字、丁寧に書きました。わかば学級は、大きな書き初め用紙に一人一人言葉を決めてダイナミックに表現しました。書き初め展では、学年を超えて鑑賞し合うことができました。席書会担当 木山 真弓



神宝作品展

1月17日、18日の2日間、たくさんの保護者・地域の方に子供たちの作品を鑑賞していただきました。児童一人一人が選んだお気に入りの作品や共同装飾、6年生の作品案内に対して多数の賞賛のお言葉をいただき、ありがとうございました。作品展を通してお互いの作品を見合うことは、作品づくりの技能に感動したり、友だちの発想の豊かさに驚かされたり、感想を伝え合うことで作品の見方や感じ方が広がったり、感性を高めることにつながるよい機会となりました。

作品展委員会担当 井野 早穂里



人権コラム

「わかば学級の人権教育への取り組み」

わかば学級では、生活単元学習において性教育に取り組んできています。ユネスコから「国際性教育指針」(2009年)によると、性教育とは身体や生殖の仕組みや二次性徴だけでなく、人間関係・ジェンダー平等・人権など幅広いテーマを含み、人間が体も心も健康的に生活することの実現を目的としています。今年度は、「触れ合い学習」をしました。スキンシップをすることで脳から幸せホルモンである「オキシトシン」が分泌されることを学習し、心地よい触れ合いとはどういうものかを学習しました。

わかば学級担任 立川 都

「なのはな学級の人権教育への取り組み」

なのはな学級では、「自分も相手も大切にできるなのはな学級」を学級目標として、自分の気持ちや考えを相手に伝えることや、相手の気持ちを受け止めることを大切にしていくな活動に取り組んでいます。今年度も自立活動の学習の中で、友達と遊んだり協力したりしながら楽しむことができる活動を多く設けてきました。また、毎日の振り返りの時間では、人権を意識させながら自分の言動の振り返りを行っています。子供たちが互いに認め合い、大切に思うことができるように今後も支援していきます。

なのはな学級担任 泉 遼也